

「茨城農業の将来ビジョン」に『気候変動への適応』を追加

茨城県では、中長期的視点に立って収益性を高める構造改革を進めていくため、2023年5月に「茨城農業の将来ビジョン」を策定し、儲かる農業の実現に向けた施策を展開しているところです。

こうした中、近年、夏季高温による農業への影響が顕在化しており、将来においても、気温がさらに上昇していくことが予測されているため、今回、本ビジョンに『気候変動への適応』を新たに追加しました。

将来の姿として、高温耐性品種の導入や技術対策などを組み合わせ、安定した品質・収量を確保できる農業経営の実現を目指してまいります。

掲載場所

農業政策課ホームページ

<https://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/nourinsuisan/noseisaku/index.html>



追加した内容

【気候変動】

気候変動に適応した農業の展開

- 気候変動に適応するため、高温耐性品種導入や技術対策などを組み合わせ、安定した品質・収量を確保できる農業経営を実現

気候変動への適応に向けた取組

<農作物>

- ・ 高温などに適応した品種の開発・普及
- ・ 高温下における栽培技術の開発・普及
- ・ 施設栽培における環境改善用の資材や装置の導入の促進
- ・ 品目転換による産地づくりを視野に入れた果樹などの新品目の現地適応性の検証
- ・ 畑地かんがい施設の整備による干ばつ対策の推進
- ・ 露地栽培における太陽光発電パネルの高温対策としての効果の検証

<畜産>

- ・ 高温下における自給飼料栽培技術の開発・普及
- ・ 畜舎内の温度を下げるのに有効な資材や設備の導入の促進
- ・ 暑熱ストレスを受けやすい乳用牛について、暑熱耐性遺伝子を持つ牛の泌乳能力や暑熱耐性などの検証



【問合せ先】茨城県農林水産部農業政策課 担当：小林・下河邊

TEL：029-301-3828 FAX：029-301-3847 E-mail：noseisaku3@pref.ibaraki.lg.jp